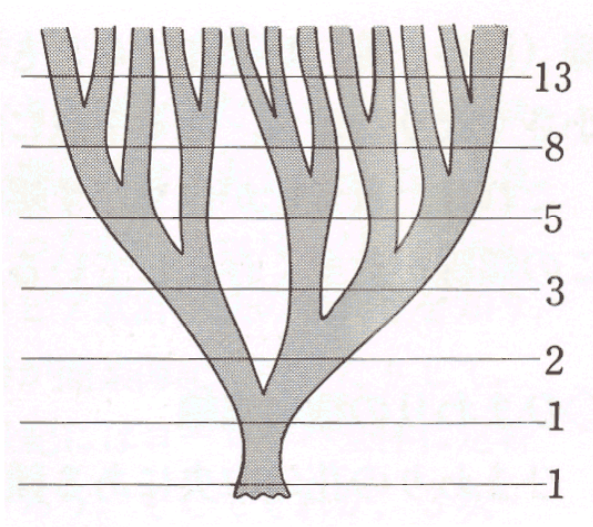
6.6　元気話．21 世紀の 21 はフィボナッチ数

さて 21 世紀に入ってもう数年たちました。みなさんはこの 21 という数からどんなことを感じますか？なんとなく響きがいい数だと思いませんか？今日はこの 21 に関する話です。

この 21 は数学の世界では特別な数なのです。そして人間が生きている自然界においても…。

$1+2=3$, $2+3=5$, $3+5=8$, $5+8=13$ そして $8+13=21$ になります。この数の列 1 , 2 , 3 , 5 , 8 , 13 , 21 という数たちはフィボナッチ数列といって数学では有名な数の列なのです。

右に自然界で出てくるけやきの枝分かれの図を載せておきました。1 本の枝が 2 本に, そして 2 本の枝は 4 本ではなく 3 本に枝分かれします。というのは，現実の世界では同じように成長しているように見えるものでも，必ず優劣はあるのです。従って，優の方が先に枝分かれするのです。そして 5 本に、8 本にという成長の仕方をしていくのです。自然界に生きている生物はある時期が来ると大きく成長していくのです。人間が自然界の中の一員だとしたら，この 21 世紀の世界は今まで経験してきたどの世紀よりも飛躍的に発展していく時期になると自分は思っています。